

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY

〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(JCOPY) (電話03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。0047-1895/20/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPYが本誌の真表記に並んで記されているのは、1論文1回複製につき紙は500円、電子版は750円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名と併せて本表示をご提供くださるようお願いいたします。

「看護教育」は、株式会社医学書院の登録商標です。

特集1 カリキュラム編成の指針

【対談】「カリキュラム編成ガイドライン」活用のポイント

佐藤浩章、池西静江

カリキュラムづくりの基本と実際

石末佳子、阿形奈津子

看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーの概要と活用

小山真理子ほか

指定規則改正をふまえた

看護系大学における人材養成に関する質保証

杉田由加里

これでわかる! カリキュラムマネジメント

藤江康彦

特集2 新型コロナウイルスの影響と教育の展望

COVID-19の情勢下、看護教育で忘れてはならないこと

佐藤尚治

オンライン授業のつくり方と教授法

平岡育士

愛知県の施策、各校での工夫と実践

高口みさき

Zoomを用いた遠隔授業

河尻純平、郷良淳子ほか

筑波大学オンライン化チームの取り組み

小澤典子ほか

編集後記

2号にわたって「地域・在宅看護論」を特集しました。今回の改正で、各学校のカリキュラムに少し自由が利くようになりました。かつての学校教育は、全国で均質の人材を大量に輩出するものでしたが、教育の質を保証しつつ、多様性を認める方向に変わってきています。看護基礎教育でも、地域のニーズに合わせて、学校の強みを打ち出していけるとよいのではないのでしょうか。

今号で杉田先生の連載が最終回を迎えました。1年間ありがとうございました。哲学というとなじみそうですが、その分野にかかわる皆がなんとなく感じていることを言葉にして筋道を立てると考えると、意外と身近なものです。今後、教育実践でもややもやを感じたとき、連載を読み返していただくと、少しは晴れるかもしれません。(阿部)

先月号の裏表紙で告知いたしました西村礼子先生のウェブセミナー「看護教員のためのオンライン授業 基本と実践」、非常にたくさんの方にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。当日の運営も、西村先生にほとんどおんぶにだっこ状態でしたが、それでも運営側としてかわかってみると、オンライン配信の難しさ、そして可能性を強く感じました。先生方にとっては簡単かもしれませんが、真面目な顔で画面に映り続ける、というだけでもなかなかつらいですね……。

地域や学校によって、演習、実習なども再開してきているようですが、第2波、第3波の感染流行に備えて、またここで培われた技術のさらなる活用もみずえて、ICTについては、引き続き、さまざまな形で情報提供できればと考えています。(番匠)

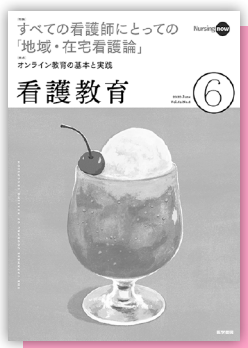
BACK NUMBER

バックナンバーのご案内

(1部) 本体 1,600円+税 / 増大号: 本体 2,400円+税

2020年6月号

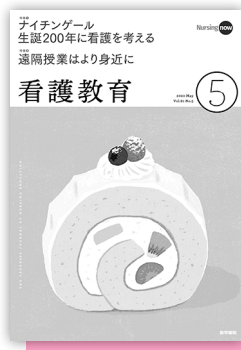
すべての看護師にとっての「地域・在宅看護論」



時代の要請を受け、看護基礎教育においても、在宅看護は専門の教員だけが教えるものではなくります。その意義を考え直すとともに、より早い段階から「地域・在宅看護論」を学ぶための授業内容を考えます。

2020年5月号

ナイチンゲール生誕200年に看護を考える／遠隔授業はより身近に



特集1ではナイチンゲールと現在の看護教育のつながり、そして今求められる看護についてご寄稿いただきました。

特集2では日々ニーズが高まっている遠隔授業に着目。それぞれの実践例から授業の可能性が広がります！

2020年4月号

あらためて学ぶ なぜリフレクションか



言葉として看護に広がっている「リフレクション」「省察」などについて、リフレクションの第一人者、クリス・バルマン先生らがその意義とあり方をくわしく解説！若手の先生はもちろん、あらためて知りたいベテランの先生にもぴったりです。

2020年3月号

板書の基本と授業での活用



授業の基本技術でありながら、学ぶ機会が少ない板書。板書の基本から上達のポイント、学生の考えを引き出す活用方法をベテランの先生方に語っていただきました。

年間購読のご案内

あなたに役立つ情報を毎月お届け。購読料が約25%お得！

電子版なら、スマートフォンでも閲覧可能！さらに2000年以降の記事が読み放題！

◎2020年 年間購読料（本体価格、送料弊社負担）◎

〔冊子版〕15,540円

〔冊子+電子版〕18,540円

〔電子版〕15,540円

*ご注文の際は消費税が加算されます。

バックナンバーご購入&年間購読申し込み方法

- ・最寄りの書店&生協にてご注文
- ・ホームページ: <https://www.igaku-shoin.co.jp/journalOrderSelect.do?id=663>
- ・お電話 03-3817-5659 (医学書院 販売・PR部)

●2018年7月号(Vol. 59, No. 7)以前の号は、東亜ブックまで (TEL: 03-5947-4781, FAX: 03-3923-4539, <http://www.toabook.com/>)

「医学書院
看護教育」
で検索！